うおぬま 社協より



、たすけあい、かがやき続ける夢と安心のまちづくり

第43号

平成27年 9月25日発行



拉致問題の本質と解決への道

新潟産業大学 経済学部 准教授 蓮池 薫氏

目次

○赤い羽根共同募金	2 P
○地域懇談会 他	3 P
○事業の紹介	4 P
○ボランティアセンター情報 …	5 P

○地域の頑張り屋さん 他 ····· 6P

「拉致は命以外のすべてを奪われることです。

人は夢と絆なしでは生きていけない。 拉致問題を解決するためには、国民世

拉致問題を解決するためには、国民世論が絶対に許さないぞという姿勢を見せることが大事で、風化させないことが大切。」と語られた。

8月20日 社協職員全体研修会公開講座にて 於 魚沼市地域振興センター





赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



~じぶんの町を良くするしくみ~

今年の募金目標額 13.328.000円

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まります。

この募金運動は、福祉活動への参加のひとつとしてみんなで支えあい、支援を必要としている方が地域で安心して生活できるように行うものです。みなさまからお寄せいただいた募金は、魚沼市内の地域福祉事業や新潟県内各地の福祉団体等への支援のほか、災害時にも活用されます。

今年も昨年同様に「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」2回の募金を併せて、 1回で実施させていただきます。

戸別募金

ご家庭を対象に、嘱託員・班長のみなさまのご協力を得て、各戸にお願いする募金です。昨年度は一世帯あたり1,003円のご協力をいただきましたが、募金は任意ですので、ご協力いただける範囲の募金をお願いします。みなさまの善意により支えられている地域福祉事業が継続できますようご協力をお願いします。

學被篡金

保育園・幼稚園の園児、小学校の児童、中学校・高等学校の生徒の温かい心をお願いする募金です。

金製金

企業や商店などを対象に、役職員、民生委員・児童委員の方々の協力を得てお願いする募金です。

街頭募金

店頭などをお借りして、街頭でお願いする募金です。今年も、10月1日(木)10:00~14:00の予定で、役職員、ボランティアのご協力により2箇所で実施します。

- ①北越銀行小出支店様・サカキヤ様前
- ②原信小出東店様前

金農連調

企業や官公庁で働いているみなさまにお願いする募金です。 10月1日(木)に役職員がお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。 また、新たにご協力いただける職場がありましたら、事務局までご連絡ください。

その他の募金運動

商店や銀行の窓口に募金箱を設置しますので、ご協力をお願いします。

赤い羽根 共同募金 助成の流れ 新潟県内の福祉協議会や 魚沼市内の福祉協議会や 意である。 魚沼市共同募金委員会 無沼市共同募金委員会

市内の地域福祉事業に 4.992.000 []

- ふれあい福祉総合相談事業
- ふれあい福祉フェスティバル
- 広報誌の発行(社協だより等)
- 地域の茶の間事業
- おせち弁当の配達
- 福祉団体等助成事業



取得者は 者交流等

市内の高齢者 福祉事業に 2.730.000 H

- ふれあい配食サービス事業
- 高齢者交流事業

市内の児童・青少年 福祉事業に

2017500017

- 新入学児童記念品贈呈事業
- 子ども豆まき大会
- 人形劇鑑賞事業
- 福祉協力校助成事業
- 児童遊園地等整備助成事業



平成28年度事業計画予定



市内の障がい 福祉事業に 1.113.000 H

• ふれあいバス旅行

説

2

みなさんの地域の現状は、どうなってい

ふれあいクリスマス会

県内全域の福祉や福祉車両の購入費などに

2.323.000 H

- 福祉施設の整備
- 障害者小規模作業所の支援

在宅福祉

地

域福祉を進める

- 地域活動の支援事業
- 災害支援



みなさまの善意に支えられ、地域の福祉事業ができますことに感謝いたします。

える場として地域懇談会を開催します。

また、併せて福祉情報(市

共に考

地域住民のみなさまから地域の課題や要望をお聞きし、

多くのみなさんのご参加をお願いします。

社協)の提供及び社協を知ってもらう機会として捉えております。

新潟県共同募金会魚沼市共同募金委員会(事務局 魚沼市社会福祉協議会 総務課内) TEL792-8191 FAX 792-8812

開催時期 開催会場

※詳細は後日、

市報等でお知らせいたします

11月上旬から下旬

市内各地域の集会場 (18会場)



テ マ

明 1 「ともに認め、 かがやき続ける夢と安心のまちづくり」 魚沼市地域福祉推進計画の概要について たすけあい

地域における生活課題・福祉課題に係る るのか? 思見交換

3

創設50周年記念・ホーム ヘルパー支援基金」 をいただき、新しい車両を購入する JAバンク新潟県信連様より助成 ンク新潟県信

連



ことができました。 ヘルパー活動に活用します

業を紹介し

(5)



首等に対し、 自力で除雪することが困難な一人暮らしの高齢 除雪費用の一部を助成します。

対象世帯

ります。 次の①~⑤のいずれにも該当する世帯が対象とな

- 世帯員全員の市民税が非課税の世帯
- ② 自力(自己資金)で除雪することが困難な世帯
- 親族等から労力による援助及び経済的な援助が 受けられない世帯
- 冬期間、当該住宅に住んでいる世帯(入院してい 次のア〜エに掲げる方のみの世帯またはア〜エ ても、3か月以内に住む見込みであれば対象)

4

3

- に掲げる方で構成されている世帯 おおむね65歳以上の高齢者
- 母子世帯(配偶者のいない女子と義務教育 終了前の子のみの世帯)に属する方
- れかをお持ちの障がい者 精神障害者保健福祉手帳1級・2級のいず 身体障害者1級~4級、療育手帳A·B
- その他右記ア〜ウに準ずると市長が認める

I

【利用料】

◎屋根雪等の除雪

作業員1人につき1時間あたり500円

※いずれも一冬の利用限度は、お住まいの地域に よって異なります。 1回あたり150円(約30分以内の場合)

(申込み)

ください。 担当地域の民生委員・児童委員を通して申請して

介護用品購入費用の助成を行っています。 在宅で紙おむつ等を必要としている人へ、

支給対象者

- 介護保険(要介護3以上)の認定を受 けている方
- 受けている方 身体障害者手帳1級又は2級の交付を

2

- に該当し、市長が必要と認める方 65歳以上かつ介護保険(要介護2以下) の認定を受けている方で次のいずれか ◎高齢者世帯に属する方 ◎生活保護世帯に属する方
- でご連絡をお願いします。 対象者が入院・施設利用(ショートス ない場合は、支給が中止になりますの テイ)等で在宅期間が月の半数に満た

申込み

次の①~④の書類を直接市福祉課介護福祉室 (☎792-9755)窓□へ

① 利用申請書(市福祉課介護福祉室窓口にあ ります)

いる方の声

③ 要介護2以下で申請の場合、身体障害者手 介護保険証、身体障害者手帳の写し 帳の写し又は生活保護被保護者証明書の写

遠慮なくおしゃ ベリがたくさん できて嬉しい。

ここに来ると

元気をもらえ

高齢者世帯で申請の場合は、 ビス計画書の写し 介護予防サー



3

午前10時~午後3時

[利用料] 市民税課税世帯の方…… 1回750円

市民税非課税世帯の方… 1回450円

ぶりからくにん をしてくれるの で助かる。 が、わかりやすく 、 してもらいなが 折り紙などを楽

体操で手足を動 かすのが楽しみ

家の前まで送迎

して楽しく仲間づくりをしませんか。 レクリエーションや趣味活動を诵



(対象)

対象になりません。 る方。ただし、要介護(要支援含む)認定を受けた方は 概ね65歳以上の方で、次の①~④のすべてに当ては

- ① 送迎バスに補助なしで乗ることが出来る (補助台利用可)
- ③ 入浴が一人で出来て、介助を必要としない ② 補助具を利用しても良いが、介助を必要としない
- ④ 他の利用者に迷惑をかけない

時

5.

問い合わせ

魚沼市社会福祉協議会 魚沼市福祉課 介護福祉室

地域福祉課

☎792−9755

地域支援係 **☎**794-4300

ボランティアセンター情報



会場をみんなの"夢"でいっぱいにしよう! みんなおいでよ!

「ふれあい福祉フェスラ 2015

"ちいきのふくし"をみんなで 楽しみながら感じ、考えてい くイベントを開催します。

《日時》10月31日(土) 10:00~14:00

◇会 場 小出ボランティアセンター

◇テーマ 夢への挑戦!未来に向かって一歩一歩

★ゆめコーナー

★体験コーナー

★福祉施設・団体PRコーナー

★こころとからだの健康コーナー

★あそびのひろば

★販売コーナー

などなど盛りだくさん!

中学生夏休み ボランティアスクール







夏休み期間を利用して、高齢者 や障がい者福祉施設、保育園、各 種福祉事業等、さまざまなボラン ティア活動に中学生が参加しまし

受け入れ側の方からは、「元気 よく、明るい表情でとてもよかっ た。」「レクリエーションでは盛り 上げてくれた。」「中学生に来てい ただいたことで、利用者の方の普 段みられない笑顔を見ることがで きました。」等の声がよせられま した。

【おせち弁当調理ボランティア募集!】

在宅の一人暮らし高齢者や高齢者世帯、障 がい者のみの世帯等が新しい年を明るく迎え ることができるよう「おせち弁当」の調理ボ ランティアを募集します。



12月25日(金) 9:00~12:00 ①活動日

活動場所 堀之内社会福祉センター

募集人数 10 人

活動内容 昆布巻きの下ごしらえ等の調理

12月27日(日) 9:00~12:00 ②活動日

活動場所

堀之内社会福祉センター

墓集人数 10 人

活動内容 昆布巻き、煮物、栗きんとん、伊達巻き等の調理

申込締切 10月15日(木)

申込み ボランティアセンター 2792-8181

まずはご連絡ください!

【調理・配達ボランティア募集!】

活動日 堀之内地区

毎週木曜日 毎週金曜日

小出・湯之谷・広神地区 守門・入広瀬地区

毎週水曜日

活動時間 9:00~12:00 お弁当の調理、配達 など 活動内容

申込み ボランティアセンター ☎ 792-8181

募金にご協力、ありがとうございました。 24時間テレビ38「愛は地球を救う」

募金総額 229.234 円

8月22日~23日、北越 銀行小出支店様・深雪の里様 前の市内2ヵ所にて、チャリ ティー募金活動が行われまし た。この募金活動では小出高 等学校の生徒のみなさんとボ ランティア連絡協議会の方々 が参加してくれました。



ふれあい配食サービスボランティア研修会

9月1日、調理・配達ポランティアさんの研修会を開催し、 106人の方から参加いただきました。皆さん、より良いサービ スと、利用者さんの笑顔のために講師の話を熱心に聴き入って おられました。全ての方が福祉活動を支えてくださる大切なひ とりです。

【説 明】事業の概要について

【研修1】食中毒予防と衛生管理について

講師/魚沼地域振興局健康福祉部衛生環境課

課長 惣角 功 氏

【研修2】高齢者とのコミュニケーションについて

講師/魚沼市地域包括支援センター

副参事 星 美紀子 氏

福祉団体紹介(児童)

NPO 法人 魚沼伝習館

今年9月で発足10年を迎えた「NPO法人 魚沼伝習館」 を紹介します。ふるさとで安心して生活できる社会にすること を目的に、青少年育成事業や地域づくり事業、環境事業を行い、 地域の活性化を目指している団体です。

例えば、夏休みキャンプや自然体験活動等を通して、ふるさ とが好きな"まめっ子"(元気な子)を育成したり、集落の運 動会に都心の大学生が体験活動として参加する取り組み等を 行っています。また、子ども達の環境学習や自然資源の保全と 再生を行い、人材の育成を行っています。どの事業も地域にあ る資源を活用し、地域とふれあいながら、より多くの人に魚沼 の自然の魅力を知ってもらい、触れてもらいながら、新しい魚 沼の魅力を開発したいとの思いで活動を続けています。



-みなさんも魚沼の自然に子ども達と触れてみませんか。 興味のある方はぜひ活動に参加してみてください~ 連絡先 NPO 法人 魚沼伝習館 ☎ 025-793-7320 ホームページ http://www.uonuma-denshukan.com/

介護の豆知識(3)

健康長寿と化粧療法の関わりって?

虫の音にしのぎやすい「秋」の気配を感じる頃となりまし た。この時期は外出しやすい気候で、特に女性は「お化粧」 をしておでかけを楽しむ方も多いのではないでしょうか。実 は、この「お化粧」!高齢者にとっては気分活性化になります。 この「化粧療法」という言葉をご存知でしょうか?

「化粧療法」とは、化粧のもたらす心理的効果を利用して 行なわれるもので、その範囲は広く、高齢者や軽度認知症高 齢者の気分活性化を目的とするものも含まれています。また、 健康・長寿の秘訣は「運動」「食事」「交流」の3つであると 言われていますが、化粧は、これら全てに関わっています。「化 粧する」という行為は、指の運動にもなり、視覚、聴覚、触 覚などの感覚を使う為、それが脳の活性化に役立ち食欲も増 し、さらに化粧することで外出したくなり交流の場が広がり ます。

軽度認知症の方に「お化粧する」と、表情 が良くなったり活気が出たりする等症状が改 善する場合がありますが、介護される方の表 情がよくなると介護する方の表情も良くなる ばかりでなく、精神的な介護の負担も軽減さ れます。

気持ちを変えるって大切な事ですね。



湯之谷芋川 昌夫 様

を粉末に加工・製品化し、 りを大事にする星さんは、 は湯之谷地域のボランティア代表もされています。人との整ふれあい配食の配達ボランティアを10年近く行っており、しと思っている。」と謙虚にお話をしてくれました。 りされていたのが本当に印象的、 ています。 間ができ、 意味はない。 域住民のために何が必要か ものづくりやひらめきを大切に ボランティアを始めたきっかけ 人暮らしで買い物が大変な方に、 自分の余分な時間を使ってやっているだけで、 自分も商売をやってきてお世話になったから 作業の一部を湯之谷工芸に依頼した ものづくり振興協議会でモロヘイヤ 何か困り ユーモアのある地域の頑張り は 会社を引退し自由な時 れた急須のふたを手作 事はないかと気にかけ 御用聞きに回ったり 人との繋が

深い 恩返

善意のご寄附をありがとうございます。大切に使 わせていただきます。

17 C C C 7 C C C C S 9 8 平成 27 年 8 月 31 日まで						
寄	7 月	広	神	魚沼山野草の会	様	10,100円
寄附金		小	出	㈱駒屋 魚沼工場		30,000 円
		広神		江口地区中学生	様	4,749 円
	8		神	匿名	様	3,143 円
	月			山本勝男	様	5,865 円
		守	門	大塚安幸	様	20,000 円
				匿名	様	50,000 円

寄附物品	7 月	堀之内	鈴木扶美子	様	野菜
			久留島マツノ	様	介護用品、肌着
			小島統治	様	野菜
		小 出	隣保館	様	野菜
		入広瀬	匿名	様	介護用品
	8月	堀之内	貝瀬定男	様	野菜
			匿名	様	布団、毛布
			小島統治	様	野菜
			石田俊明	様	野菜
		守門	大塚安幸	様	介護用品
			匿名	様	介護用品
		南魚沼市	匿名	様	*

うおぬま社協だより 第43号

発行日/平成27年9月25日

【発行】社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会

〒946-0011 魚沼市小出島 1240 番地2 TEL 025-792-8191 FAX 025-792-8812 Eメールアドレス uonumasishakyo@deluxe.ocn.ne.jp ホームページ http://www.uonuma-shakyo.or.jp/